

2. 感染を防ぐには

2 飛沫感染のイメージ①



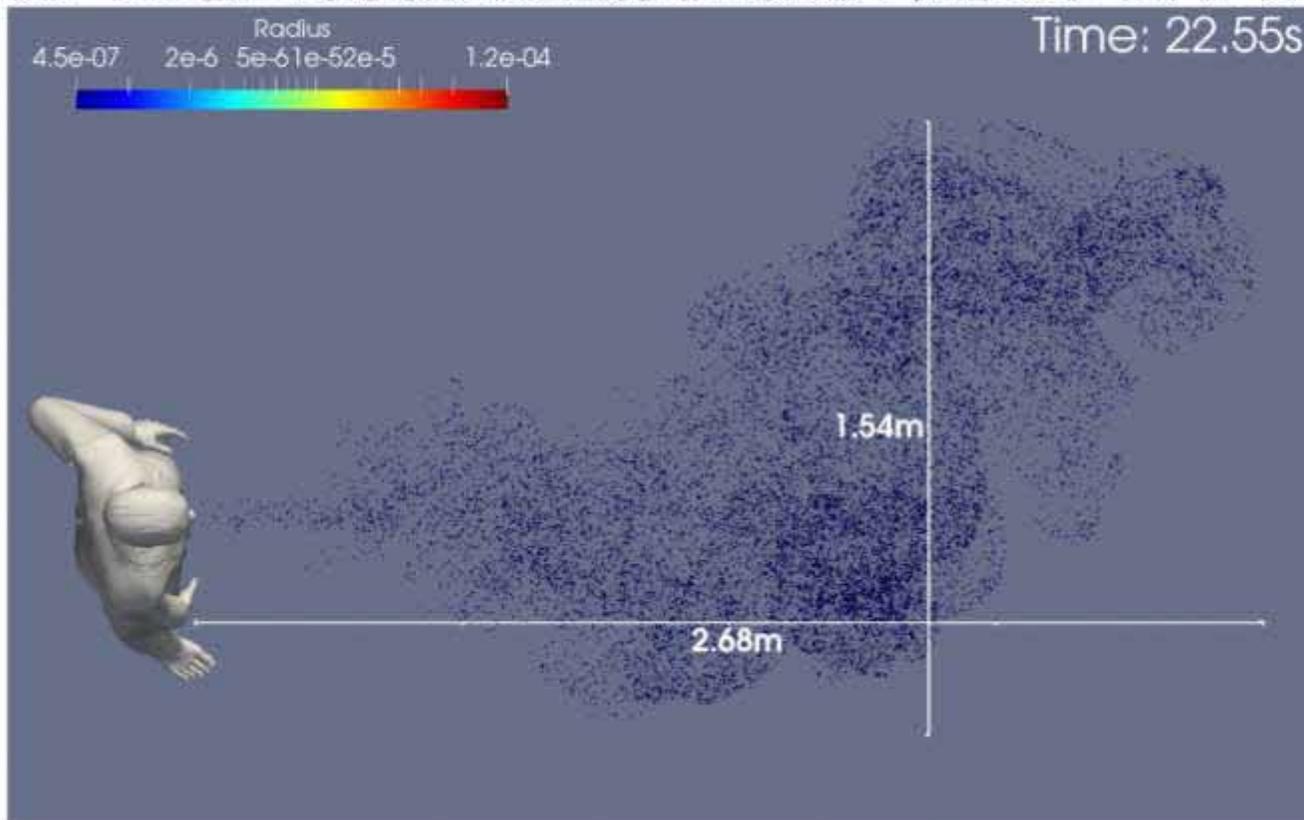
多目的ホール

提供：理研・神戸大。協力：豊橋技科大・京工繊大・鹿島建設



ステージ上での飛沫・エアロゾル拡散の様子

- ・ ステージ上で立った状態で強い咳を連続して2回した場合（歌唱時のワーストケースと想定）



- ・ 大きな飛沫（10ミクロン以上）についてはほぼ人の身長範囲に落下
- ・ 小さな飛沫（5ミクロン以下）については2メートル以上飛散し、拡散する

【出典】「室内環境におけるウイルス飛沫感染の予測とその対策」（理化学研究所/神戸大学 坪倉 誠氏）

2. 感染を防ぐには

2 飛沫感染のイメージ②



多目的ホール

客席での飛沫・エアロゾル拡散の様子

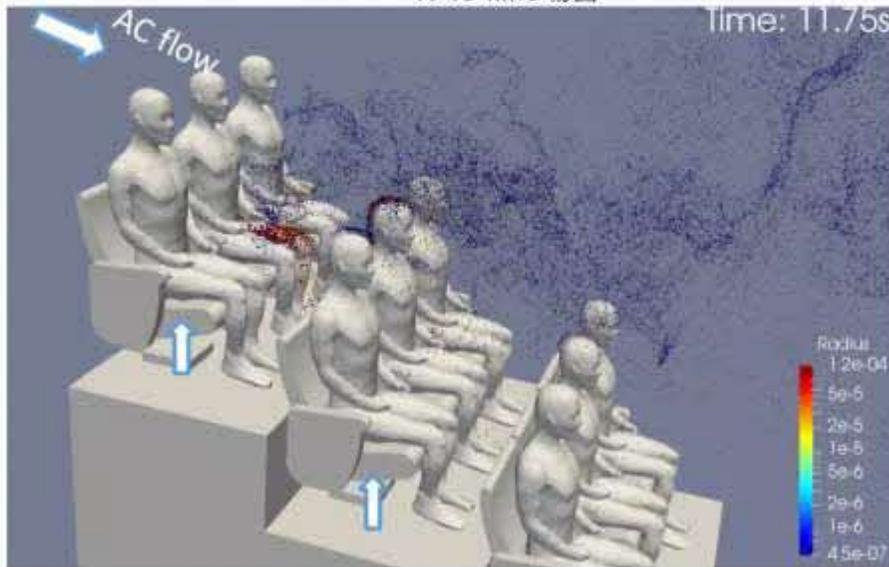
- 強い咳を連続して2回、これを2秒ごとに8回繰り返した場合

提供：理研・神戸大，協力：豊橋技科大・京工繊大・産島建設

4階席（ステージに向けてエアコン風があるケース0.3m/s）

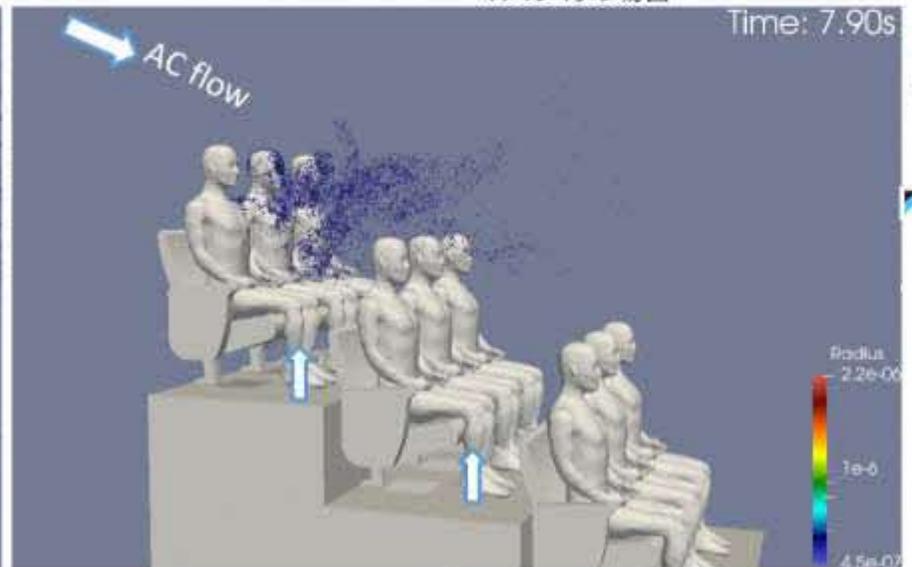
マスク無の場合

Time: 11.75s



マスク有の場合

Time: 7.90s



- マスク無の場合は、大きな飛沫が前列まで到達、前列左右の観客のリスクが大きい
- マスク有の場合は、小さな飛沫のみ感染者の周りを漂う。エアコン風によってある程度前方に運ばれる

【出典】「室内環境におけるウイルス飛沫感染の予測とその対策」(理化学研究所/神戸大学 坪倉 誠氏)

